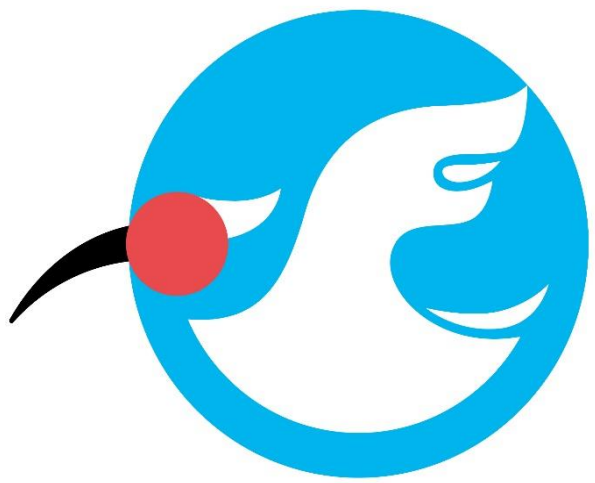
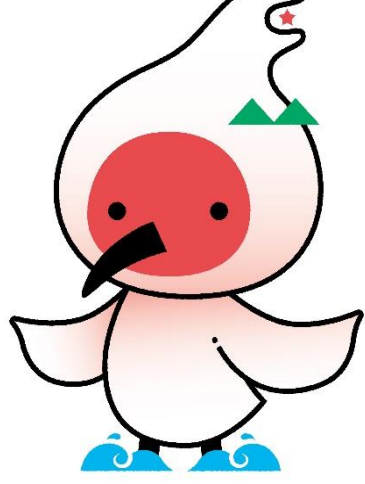
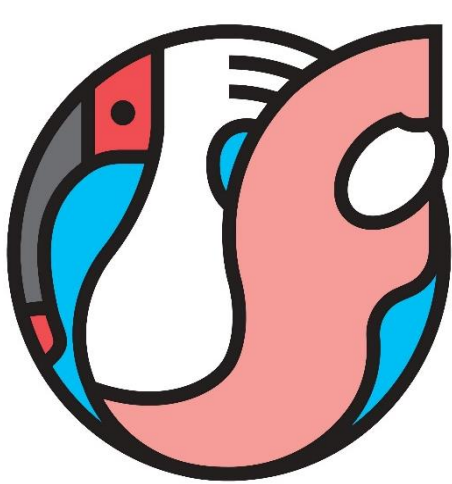
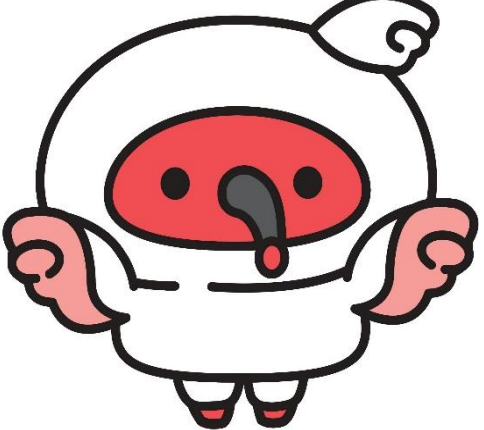


●シンボルマーク・キャラクター 一覧

番号		画像	作品説明
①	シン ボ ル マ ー ク		キャラクターをシンプルにし、トキの背景に日の丸を、羽を日本海の波に見立ててデザインしたシンボルマークです。共通化する事で「ひゃくまんさん」や「くまモン」のように、認知度高く広報活動する事ができます。日の丸の赤を、海の青や山の緑や稲穂の黄など別の色に着色することで、色違いを何色でもシリーズ化する事も可能です。
	キ ャ ラ ク タ ー		飛んでも歩いても愛嬌あふれるよう描いたトキです。冠羽に「のと」の文字、顔は真っ赤なハート型。オナカには朱鷺色の石川県を抱えて、白い翼を広げれば幸せを象徴する虹色の羽が特徴です。虹は幸せの架け橋を意味すると同時に海や山や田園など、季節も時間も彩る能登の自然の色でもあります。 翼が持つ葉っぱには自然のもつ生命力、いのちの再生の願いを込めました。
②	シン ボ ル マ ー ク		翼を能登に見立て能登らしさを。とある国ではトキはのぼる朝日に例えられることから能登の復興をイメージしデザインしました
	キ ャ ラ ク タ ー		翼が能登の形をしていて、着ぐるみなどになった際に一緒にポーズで写真が撮りたくなるようにデザインしました。
③	シン ボ ル マ ー ク		トキの生育と米づくりは密接に関わっています。田んぼにトキの餌がいるからです。このマークは、「トキと農業」をテーマとし、自然豊かな能登の里山里海、田んぼで米づくりに勤しむ人々、そして大空を舞うトキの姿...これらを「お米」のカタチの中にデザインしました。トキと共に能登の農業を元気に、そんな思いを能登復興へのシンボルとして表現しました。
	キ ャ ラ ク タ ー		このトキのキャラクターは、能登の元気な女性をイメージしています。農業に勤しむので、竹傘（or 麦わら帽子）、割烹着、もんぺ というスタイルにしました。とにかく、明るく元気、能登が大好き、人が大好き、あったかくて、やさしくて...そんな昔ながらの日本の「農家のおっかさん」的なイメージ。可愛らしい中にもどこか懐かしさを感じるような愛されるキャラクターを創りたいと考えました。
④	シン ボ ル マ ー ク		能登の青い空に朱鷺が羽ばたく様子をマーク化。白い羽は日本海の波にも能登半島（石川県）の形にも見え、朱鷺の頭にあたる朱色の部分は太陽にも見えるようデザインしました。夕陽は明日（未来）に繋がる大切なポジティブ要素です、羽のデザインと合わせ能登の復興と朱鷺が再び生息する未来を表現しています。
	キ ャ ラ ク タ ー		頭部の冠羽（かんう）部分を能登半島で表現。足元には日本海の荒波の形をした青い靴を履き、頭には里山をイメージした緑のリボンの髪飾りを配置。里山里海を大切に幅広い世代に親しまれる様に白銀比を取り入れ、可愛らしく、シンプルな二頭身としました。
⑤	シン ボ ル マ ー ク		デザインは石川・能登のトキであることを一目でわかるようにデザインしました。翼の形に石川・能登の形を用いることで「石川県」であることを明確にし、翼をモチーフとすることで能登の大空を舞うイメージを伝えます。背景のブルーは能登の海と空と水を表しています。
	キ ャ ラ ク タ ー		能登の白米をイメージした白いトキのキャラクターです。頭には石川・能登の形をしたアクセントがあり、顔の形は「白米」をイメージしています。翼はマークと共通の石川・能登の形をしています。